

横浜市歴史博物館 常設展示室の 多言語対応展示解説アプリの無料配信を始めます

横浜市と横浜市ふるさと歴史財団は、博物館等における来館者の利便性向上のため、Wi-Fi環境の整備や展示解説の多言語化などを進めています。
令和2年10月9日(金)より、横浜歴史博物館の常設展示室にて、多言語による無料の展示解説アプリケーション「横浜市歴史博物館公式解説アプリ」の提供を開始します。

●ポイント1 解説ポイントが豊富！

ご来館されたお客様が、お持ちのスマートフォン・タブレット端末で常設展示室内約60箇所の展示解説を聞くことができます。Wi-Fi環境で事前のインストールをおすすめします。館内の公衆Wi-Fiを利用してのインストールもできます。なお、展示室内の解説モニター等のスイッチは新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用停止中です。

●ポイント2 多言語対応！

解説のテキスト・画像・音声は、日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語に対応しています。(音声ガイド機能はご入館後に自動で有効となります)



●ポイント3 聞きたい解説までの操作が簡単！

起動から音声ガイドのスタートまで、簡単でわかりやすい操作のアプリです。



①アプリを起動 → ②展示ブースを選択 → ③聞きたいポイントを選択 → ④解説スタート

お問合せ先

【取組全般に関すること】 教育委員会事務局生涯学習文化財課長 宮田 純一 Tel 045-671-3236
【アプリの内容に関すること】 (公財)横浜市ふるさと歴史財団
横浜市歴史博物館副館長 井上 攻 Tel 045-912-7777